

は  
ち  
み

<http://hacchi.jp>



vol.34

このまちがもっと、このまちらしく輝くためのソウゾウ開化…  
「はっち」が贈る、おいしい情報。

---

マチニワ1周年  
オープンからの1年を振り返る

---

マチニワを使ってみよう  
マチニワの使い方マニュアル

---

八戸前沖さば・八戸まちの人  
八戸の水産加工品・まちで頑張る人

---

# マチニワ

1st Anniversary  
2018.7-2019.7

## ワークショップ & 説明会

定期的にマチニワの活用方法について考えるワークショップや、マチニワ使用希望者向けの説明会を開催しました。



### マチニワ活用検討市民ワークショップ

オープン前年の2017年から、市民ワークショップを6回開催しました。建設現場の見学やマチニワの利用方法に関してさまざまな分野の市民のみなさんと意見交換を行いました。



### 説明会・体験会

マチニワを借りてイベントを開催したい方向けの説明会や、備品、機材実際に使ってみる体験会を実施しました。

2019年7月21日「マチニワ」は1周年を迎えます。

「八戸まちなか広場 マチニワ」は心地よい自然を感じられる、中心街の屋根つき広場です。

市民のみなさまの新しい活動・交流の場として、また、まちなかのリビングのような自由空間として、ご活用いただいているいます。

## 2019.7.20・21 マチニワ1周年

7/21はマチニワ1歳の誕生日！大道芸フェスティバルとマチニワ活用に関するワークショップを開催します。

### マチニワ大道芸フェスティバル

大道芸パフォーマーと一緒に盛り上がりましょう。ジャグリングとディアボロの体験会もあります。

日時：7/20（土）12:00～16:00  
7/21（日）11:00～15:30

### 第7回マチニワ活用検討市民ワークショップ

マチニワ1周年にあたり、これから八戸を担う学生のみなさんとマチニワの未来について考えます。  
日時：7/20（土）13:30-17:00 対象：高校生・大学生

### 7.13-16 プレオープン

中心街の七夕まつりに合わせて一足先にマチニワを開放。八戸小唄流し踊りがマチニワにもやってきました！



### 7.14 植栽ワークショップ

マチニワに置かれるプランターカバーと寄せ植えを市民のみなさんと一緒に手作りしました。



### 2.9-11 DASHIJIN LAND

八戸三社大祭の山車づくりの技術を駆使した造形物で装飾されたメリーゴーラウンドがマチニワに登場！



### 12.1-25 クリスマスバルーンデコレーション

水の樹がクリスマス仕様にデコレーション！フォトジェニックスポットとしてたくさん写真を撮っていただきました。



### 2.16-24 氷の彫刻

氷都八戸らしい寒さを楽しむイベント。花小路、みろく横丁にもアイスキャンドルが輝きました。氷の彫刻の実演会も行いました。



### 7.31-8.16 八戸三社大祭山車展示

長横町山車組の山車を展示。お囃子や木遣り(きやり)唄の披露も行いました。



### 11.23-25 はっち市 青空商店

はっちの大人気クラフト市「はっち市」に合わせ、盛岡の人気のマルシェ「青空商店」が出店。



### 11.3・4 38 Fuud Food MARCHE 2018

風土をテーマに、地元のこだわり農産物や加工品、人気料理店のマルシェがマチニワに集合！一夜限りのポップアップレストランもオープンし、マチニワがロマンチックな空間に。



### 8.11・15 甲子園パブリックビューイング

地元八戸の八戸学院光星高等学校の試合をみんなで応援！マチニワが熱い歓声に包まれました。



## 2018.7.21 マチニワ OPEN !!

晴れ渡る空のもと、「八戸まちなか広場 マチニワ」がオープンしました。



### ▶10:00 オープニングセレモニー

たくさんの市民のみなさまとオープンをお祝い！TABATHAのみなさんのダンスとホッピングウォーターの演出で水の樹をお披露目しました。

### ▶11:00～21:00 オープニングステージ

市内のダンス・伝統芸能・音楽団体のみなさんによるステージパフォーマンスや、中心街での回遊パフォーマンスも行い、マチニワのオープンを盛り上げました。

### ●ブイヤベースお振る舞い

市内のシェフによるこの日だけのブイヤベースを限定300食お振る舞い！

### ●八戸市中心街謎解きウォーカー

中心街を回遊しながらの謎解きウォーカーでは、中心街の多くのお店にご協力いただきました。

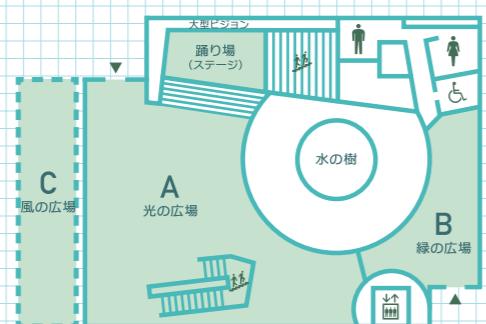


## 貸出スペース

マチニワは3つのスペースに区分されています。  
イベントの規模や内容に合わせて、各スペースを組み合わせて借りてみよう！【貸出時間 9:00～21:00】

C. 風の広場 90 m<sup>2</sup>

とにかく目立つ！歩道に面した屋外空間  
三日町の歩道に面し、歩行者が気軽に立ち寄れるのが魅力！  
※光の広場を含んだ使用の場合のみ利用可能です。

大型ビジョン & ステージ  
※光の広場を含んだ使用の場合のみ利用可能です。A. 光の広場 264 m<sup>2</sup>

2階吹き抜けのオープンな空間  
パフォーマンスや講演会など、ステージや大型ビジョンと組み合せた使用もオススメ。給排水栓もあるのでフードイベントなど水が必要なイベントにも使えます。

B. 緑の広場 68 m<sup>2</sup> ほどよい広さでワークショップに最適

花小路に面したスペース。程よい広さなのでちょっとしたワークショップに適しています。

## &lt;マチニワの貸出備品&gt;

【無料】長テーブル / スタッキングチェア / ベルトパーテーション / 脚立 / 手押し台車 / ポスタースタンド (A1・A2・A3) / 延長コード ほか

【有料】音響設備 / 照明設備 / 大型ビジョン / デジタルサイネージ / 演台 / 電源 ほか



マチニワは「はっち」と「ブックセンター」を繋ぐ広場です。

八戸ブックセンター 音喜多 所長

マチニワができる、六日町と三日町とを通り抜ける人が増え、ブックセンター周辺の人の流れが変わりました。お客様も増え、特に若いお客さんが増えた気がします。これからもはっち・マチニワ・ブックセンターの3つの公共施設で、近い距離ならではの連携を図っていきたいです。



## 行為使用

小さなスペースでも借りられます！  
12 m<sup>2</sup>以内のスペースで気軽にチャレンジ「行為使用」

## 行為使用

小さなスペースでの販売やワークショップ、パフォーマンスなどに最適。【使用時間 6:00～23:00】

【使用例】ストリートパフォーマンス / 移動販売 / キッチンカー / 募金活動 / チラシ配布など  
※行為使用では備品や電源の貸出しを行っていませんので、全て持込みをお願いします。

行為使用の申請は、使用日前月の1日から受付しています。

## &lt;実際に行為使用で使った方の声&gt;

- ・学生など若い人が集まりやすい
- ・雰囲気が明るくて気持ち良い
- ・売る側も楽しい
- ・ほかにも行為使用が入っている時はさらに人が集まりやすく、売上アップに繋がる



飲み会の待ち合わせ、バスの待ち時間、トイレ休憩など、夜も安心してふらっと立ち寄れる場として使われています。



勉強 18:30  
バスや電車通学なので、乗り換えまでの時間調整にとても便利！夜遅くても、ここなら明るいし、誰かがいるので安心です。待ち時間には、勉強や友達同士でおしゃべりをしています。



21:00

ベンチがたくさんあるので、仕事終わりに読書をしています。wi-fiが使えるのもとても便利！



読書 17:00



水遊び 15:00  
ホッピングウォーターで遊べて楽しい！太陽と通り抜ける風がとっても気持ちいい。

お友達と一緒にランチ中！お弁当や買って来たものを気軽に食べられるのがいいです。



ランチ 13:00



マチニワまでのウォーキングとマチニワでの体操をセットにしています。  
散歩 10:00  
ベビーカーで息子とお散歩に。近くに住んでいるので、憩いの場があるのが嬉しい。なによりトイレが清潔で使いやすい！オムツ交換台は赤ちゃん連れにはとても助かります。



普段使いをしてみよう！  
「まちなかリビング」をみんなで自由に使おう

雨が降ってもできるのがいいですね！定年後に生活のサイクルを保つの役立っています。規則正しい生活になり、腰の調子がいい！

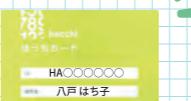
## マチニワを借りてイベントを開催してみよう！

簡単5stepでイベント開催

## 利用の流れ

## step 01 はっちで使用者登録をしよう！

初回のみ使用者登録が必要です。登録は無料です。登録には個人や団体の確認書類（運転免許証や団体概要など）が必要です。



登録が完了するとはっちカードが発行されます。



手続きははっち1階  
インフォメーションで！

## step 02 マチニワを予約してみよう！

事前にマチニワの下見ができますのでお気軽にご相談ください。  
使用の際は、準備から撤収までを含む時間でお申込みください。  
申込み時点からキャンセル料が発生しますので、ご注意ください。

お申込みは  
はっち1階インフォメーション  
またはインターネットから！

予約時に注意！！使用する会場によって予約申請の開始時期が異なります。

光の広場を含む場合	緑の広場	行為使用*
使用日の 10か月前の1日	使用日の 3か月前の1日	使用日の 1か月前の1日

※5ページ参照

通常の申請開始日よりも早く申込みができる早期抽選申請もあります（行為使用は除く）。上記の申請月の前月の20日～月末日までが申請期間です。詳しくはお問合せください。

## step 03 使用許可書の交付

申請日の7～10日後にはっちより郵送します。イベントが直近の場合は郵送せず使用日に直接お渡しする場合もあります。

point 2

## はっちスタッフと打合せをしよう！

使用当日の運営をスムーズに進めるため、14日前まではっちスタッフと事前の打合せをお願いします。

- 【打合せに必要なもの】
- ・タイムスケジュール
- ・進行表（プログラム）
- ・会場レイアウト

## step 04 料金のお支払い

はっち1階インフォメーション、または金融機関で納付期限日までにお支払ください。

point 3

## 食品と火を使う場合は必ず事前にご相談ください。

火気（カセットコンロや電熱器も含む）は原則使用禁止です。使用の際は、八戸消防署への申請手続きが必要です。

食品を扱う際は、八戸市保健所の許可が必要です。主催者で必ず保健所にご相談ください。

## step 05 使用日当日

当日は、はっちインフォメーションで受付をしてください。  
会場の設営及びイベント管理、撤収は主催者に行っていただきます。  
当日使用した設備（音響設備、備品など）の使用料金は、当日中にはっち1階インフォメーションで現金でお支払ください。  
音響や照明のスタッフは主催者で手配をお願いします。

point 4

## 大型ビジョンやサイネージで告知をしよう！

マチニワの大型ビジョンやサイネージでイベント開催日の1週間前より告知することができます。テンプレートもありますので、どなたでも簡単にご利用できます。

※詳しいご利用方法やテンプレートのダウンロードはウェブをご覧ください。

マチニワは  
6:00～23:00まで  
開いているよ！

## 普段使いをしてみよう！

「まちなかリビング」をみんなで自由に使おう



実用試験機2号「ゆるドライ装置」

○開発のきっかけ  
2011年7月6日に設立した合同会社マルカネ。当時は地元で売るこだけを考え、飲食店向けの業務用の商品を作っていました。

館鼻岸壁朝市へ出店を始めたところ、観光客の方から「冷凍の商品が多いから持って帰りづらい」「常温のものがあつたらいいのにね」と言われたんです。軽くてかさばらないものは何かと考えたら、やっぱり乾燥だよなと思って。さばの専門店として、メインのさばを使って、地元に定着できるような商品が作れないかなと考えたのがきっかけです。

## ○乾燥技術開発への協力

乾燥ということは考え付いても、方法が見つからず、「鮭トバ」などの乾燥技術が発展している北海道の会社に協力を頼りました。今までさばを乾燥した商品がなかったのかと実感して、半ば諦めかけていたんですけど、そんな時、岩手大学と株式会社アルパック、八戸市の機械加工会社・アルパック東北株式会社で共同研究していた、真空乾燥技術の説明

ラミやジャムなどの中間水分食品の



●主な「黄金さばトバ」の販売所  
館鼻岸壁朝市 / 八食センター / 浜市場 みなどと /  
八戸ユートー駅前横丁「朝市屋」 / マルカネキッチン  
(本社直営所)  
2017年あおもり産学官金連携イノベーションアワード  
特別賞受賞「黄金さばトバ」

## 合同会社 マルカネ

八戸市湊高台5-5-4  
0178-51-8399  
<http://www.saba-marukane.com/>

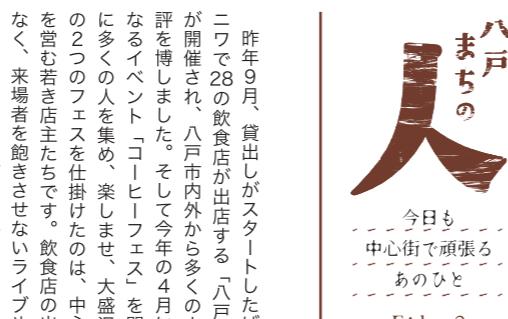


4月に開催したコーヒーフェス。八戸で初めてのコーヒーのお祭りということもあり、市内外のお客様で大盛況でした。マチニワのおとなり「ガーデンテラス」の道路でドッグフェスも併催されました。



お客様にお花見気分を味わってもらおうと本物の桜も会場のあちらこちらに飾られました。

good time foods (トランクバル内)  
0178-80-7882



## 八戸発！日本初!!

## 「セ・バ・ト・バ」誕生物語

## ○開発のきっかけ

## 主にさばの水産加工品の製造・販売をしている合同会社マルカネ。常温流通が可能な「さばトバ」の商品化に成功し、さらにより良いものを作るべく開発を続けている、代表の秋山兼男さんにお話を伺いました。

## ○「さばトバ」の特徴と今後の夢

## た。

## 会が開催されると聞き、参加しまし

## た。

## 最初は「真空乾燥技術」と言われ

## てもピンと来なくて。でも、話を聞

## けば聞くほど、この機械を使えばさ

## ばも乾燥できるんじゃないかと思つ

## たんです。そこで、産業連携をお願

## いしたところ、やりましょう！と嬉

## しいお返事が。そこから本格的に「さ

## ばトバ」の開発が始まりました。そ

## れまでは、ずっと失敗続きだったさ

## ばの乾燥が、2・3回の実験で思ひ

## しいお返事が。そこから本格的に「さ

## ばトバ」の開発が始まりました。そ

## れまでは、ずっと失敗続きだったさ

## street event まちなか情報

### 八戸市長根屋内スケート場「YS アリーナ八戸」まもなく完成！9/29 供用開始



第1回冬季スケート国体が開催された八戸市では、それ以降もたびたび冬季スケート国体を開催し、12回の開催数はなんと日本一。長らく市民に愛されてきた長根スケートリンクですが老朽化が著しく、多くの市民が新しいスケート場の完成を待ち望んできました。今夏、国内では3か所目となる屋内スケート場「YS アリーナ八戸」が完成します。

「YS アリーナ八戸」は、高品位なリンク製氷が可能な冷凍システムの導入のほか、スピードスケートの大会をメインに考え、最終コーナーやフィニッシュラインに多くの席数を設けた馬蹄型の客席配置となっています。

それ以外にも、大会がスムーズに開催できるよう

観客と選手・大会関係者が交わらないような構造になっているほか、メディアゾーンを確保するなど世界大会の開催水準を満たすスケート場です。

さっそく、2020年には冬季スケート国体、2021年にはISU世界ジュニアスピードスケート選手権大会の開催が決定しているなど、それ以降多くの大会が開催されることが期待されています。

スケート場のみならず、フットサルなど多目的に利用できるほか、リンク解氷時には約 14,000m<sup>2</sup> の大規模空間（アリーナ）として活用ができ、コンサートや各種展示会の会場としての利用も可能です。

【問合せ】屋内スケート場建設推進室 0178-43-9544

### 竣工記念イベント WORLD HAPPINESS 2019 WITH HACHINOHE 2019年8月24日(土)



高橋幸宏がキュレーションを努め、2008年より東京・夢の島／葛西臨海公園にて毎年開催してきた『WORLD HAPPINESS』。今回、八戸市とタッグを組んで2年ぶりに復活します。

出演：高橋幸宏（キュレーター）／横原敬之／ゴスペラーズ／キャリーばみゅばみゅ／コネリアス ほか

【問合せ】チケット GIP TEL 022-222-9999 Web <http://www.gip-web.co.jp/contact>

### 八戸市新美術館 2021年夏の開館に向け建設中

「種を蒔き、人を育み、100年後の八戸を創造する美術館」、これは八戸市が新しい美術館に掲げるビジョンです。新美術館は2021年夏頃オープン予定で、アートを通して「人と人」「人と作品」「人と活動」が出会い、学びや交流が生まれ、さらにその動きが大きく芽吹くような“出会いと学びのアートファーム”を目指しています。

オープンまでは「はちのへまちなかアートラボ Co 部屋」で美術イベントを行っており、今年は平日に加えて、第4土曜日もオープンします。イベント開催日以外も、新美術館に関する情報展示や映像上映を行っていますので、お気軽に立ち寄りください。

開館へ向けて、Co 部屋で小さな「種」を蒔いてみませんか？

【問合せ】新美術館建設推進室 0178-45-8338  
ホームページ <http://www.city.hachinohe.aomori.jp/art/>  
Co 部屋（コペヤ）：平日 10:00～17:00



八戸ポータルミュージアム「はっち」は地域の資源を大事に想いながら新しい魅力を創り出すところ。  
まちづくり、文化芸術、観光、ものづくり、子育てを軸とした活動をサポートする多様な設備を備えています。

### 八戸ポータルミュージアム はっち

〒031-0032 青森県八戸市三日町 11-1  
TEL | 0178-22-8228 FAX | 0178-22-8808  
WEB | <http://hacchi.jp>

開館時間 | 9:00～21:00 ※こどもはっち 9:30～16:30  
休館日 | 毎月第2火曜日（祝日の場合は翌日）、12/31及び1/1  
Facebook | [facebook.com/hacchi8](https://facebook.com/hacchi8) Twitter | [@hacchi\\_staff](https://twitter.com/hacchi_staff)

各社新聞、コミュニティラジオ局 BeFM でも情報発信中です。

はっちリレーショナルプレス「はちみつ」vol.34

発行：八戸市 まちづくり文化スポーツ部 八戸ポータルミュージアム 発行月：令和元年7月 部数：15,000部 印刷経費：1部あたり 35.64円

## information 市内施設情報

### 八戸市博物館

#### ■市制施行90周年記念特別展「八戸90年の歩み」

7/13(土)～8/25(日)

2019年は八戸市市制施行90年。郷土の資料からこれまでの八戸を振り返るとともに、開催期間中は、館外フィールドワークなど併催行事を開催します。



市章落雁型

#### ■特別展「クマと生きる」

10/5(土)～11/17(日)

八戸地域を中心として、縄文から現代に至るまでのさまざまな関係資料を集め、クマと生きてきた歴史を振り返り、クマと人との関係を多角的に紹介します。



木彫り熊

④ 9:00～17:00 (入館は16:30まで)

団 曜日（第一・月曜日、祝日の場合は開館）

祝日の翌日（土・日曜日の場合は開館）、12/27～1/4

☎ 0178-44-8111

◆ <https://www.hachinohe.ed.jp/haku/>

### 南郷歴史民俗資料館

#### ■特別展「写真家が捉えた昭和のこども」

7/13(土)～9/1(日)

子どもたちを写した写真是撮影時の世相を表します。19名のプロの写真家が捉えた子どもの姿を通して、戦争・復興・経済成長とめまぐるしい変化があつた昭和の歩みを辿ります。



「傘を回す子ども」東京・小川内村 昭和12年(1937)頃 土門拳

④ 9:00～17:00 (入館は16:30まで)

団 曜日（第一・月曜日、祝日の場合は開館）

祝日の翌日（土・日曜日の場合は開館）、12/27～1/4

☎ 0178-83-2443

◆ <https://www.hachinohe.ed.jp/haku/nango>

### 八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館

#### ■特別展「北の縄文世界・北海道・東北の縄文遺跡群」

7/20(土)～9/8(日)

採集・狩猟・漁労のくらしをしながら定住を行うようになるなど、世界の先史文化のなかで他にはない特徴をもつ日本の縄文文化。世界遺産登録を目指す「北海道・東北の縄文遺跡群」を中心に、北の縄文の社会や文化を紹介します。



動物形土製品（重要文化財 北海道美々4遺跡出土）

#### ■秋季企画展「山のいとなみ」

10/5(土)～11/24(日)

縄文文化は、日本列島のゆたかな森林資源を活かした木の文化でもあります。斧などの伐採の道具をはじめ、木材加工のための道具や木でつくられた道具、漆のための用具などから、現代まで続く人と森との関わりを考えます。



④ 9:00～17:00 (受付は16:30まで)

団 曜日（第一・月曜日、祝日・振替休日の場合は開館）

祝日・振替休日の翌日（土・日曜日、祝日の場合は開館）

12/27～1/4

☎ 0178-38-9511

◆ <https://www.korekawa-jomon.jp/>

八戸ポータルミュージアム「はっち」は地域の資源を大事に想いながら新しい魅力を創り出すところ。

まちづくり、文化芸術、観光、ものづくり、子育てを軸とした活動をサポートする多様な設備を備えています。

### 八戸ポータルミュージアム はっち

〒031-0032 青森県八戸市三日町 11-1  
TEL | 0178-22-8228 FAX | 0178-22-8808  
WEB | <http://hacchi.jp>

開館時間 | 9:00～21:00 ※こどもはっち 9:30～16:30  
休館日 | 每月第2火曜日（祝日の場合は翌日）、12/31及び1/1  
Facebook | [facebook.com/hacchi8](https://facebook.com/hacchi8) Twitter | [@hacchi\\_staff](https://twitter.com/hacchi_staff)

各社新聞、コミュニティラジオ局 BeFM でも情報発信中です。

はっちリレーショナルプレス「はちみつ」vol.34

発行：八戸市 まちづくり文化スポーツ部 八戸ポータルミュージアム 発行月：令和元年7月 部数：15,000部 印刷経費：1部あたり 35.64円

